



優先席（当世優先席事情）

このところ交通機関に乗った際、若い方に「どうぞ」と席を譲られることが多い。「ありがとう」と言って素直に座ることにしている。人の優しさを先ず感ずる『**優先席**』だ。また、昨年の病後以降は遠慮なく優先的に真っ先に座るようになった『**優先席**』だ。

だが、『優先席』が健常者で占められ座れないことがある。マナーの悪さを憂える『**憂先席**』だ。譲ってもらえない時は『今日はリハビリタイムだ』と、吊革につかまりながら、バランスをとる訓練、つま先立ち上下運動をしながら乗車している。リハビリ訓練を優先する『**優先席**』だ。車内の優先席ピクトグラムを眺めながら、平井流『**優先席**』を考察してみた。

いろいろな優先席を示すピクトグラムステッカー

左：JR 優先席 中：都営地下鉄（PRIORITY SEAT） 右：メトロ地下鉄優先席



JRで一番はじめに優先席が設置されたのは1973年（昭和48年）9月15日（敬老の日）。当初は『**シルバーシート**』と呼ばれていた。お年寄りや体の不自由な方に譲るよう表示されていたが、最近では「優先席」と呼ばれるようになり、お年寄りや体の不自由な方のほかに乳幼児を連れている方や妊娠している方も含まれるようになった。

一昔前の
ステッカー

シルバーシート
＝銀 座？

優先席 Priority Seat
おゆずり下さい、この席を必要としているお客さまがいます。

優先席
COURTESY SEAT

Priority Seat
＝優先
Courtesy
Seat
＝礼儀、好意

横浜の市営地下鉄では平成15年12月から全ての席が優先席になっていた、**全席優先席**（**優しく先に立つ席**）のはずが、譲る人が少なく「最優先席」**ゆずりあいシート**を設けたという。



京王線優先席（おもいやりゾーン）



列車の優先席付近では携帯電話の電源を切るよう求めていたマナーを、2015年10月1日から緩和し、「混雑時」に限定すると変更した。「混雑」は体同士が触れ合う程度だそう。

ヒライ流優先席（おもいやり→なげやりゾーン、ゆずりあいシート→ゆずり愛シート）

マタニティマーク（2006年（平成18年）制定）



ゆるせん席 ゆうぜん席（こんな人が悠然と座っているのは許せん！）



- 念力で曲げた棒、ペットボトル等
たくさんの荷物を抱えた
白い長靴を履いている方
 - 片足に白いソックスを履いて、
大きな注射器を持っている方
 - 満腹でメタボで腹の出ている方
 - 熟睡したい方
 - 心が病んでる方
 - 車内で化粧をしている方
 - 痔のある方
 - 腰痛の方
- に席をお譲りください。

優先席というのは実はお年寄りをおびき寄せる席である、座ってしまったお年寄りが
空飛ぶ円盤に乗せられて、地球外に連れ去られてしまうのだ！

全ては宇宙人のしわざなのだ！ それとも宇宙人が優先して座る席か？・・・



←このマーク宇宙人に見えませんか？

雲の上に乗って空を飛んで、天国への優先席？
ふわ〜りふわ〜りと快適です。

